



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	子ども達が安心して生活する中で、自ら考え行動できる自主性、思いやりある優しい心、やろうとする意欲が育つよう育成支援する。
2	配慮を要する子どもへの対応	日々の様子を記録して共通理解を深め、職員全体で子どもが安心して過ごす環境を作り、個々の適性に応じた援助を行う。
3	運営体制	運営基準に従い適正に運営している。運営委員会は適時に開催し、公正で継続的・安定的な運営に努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校とは適時意見交換会、お便りの交換やお残りの連絡などの情報交換を行う。保護者とは連絡帳や携帯電話メッセージを活用、また送迎時の会話を大切にする。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	毎日点検・毎月点検・訪問記録等を活用して、施設内外の安全点検・衛生点検を行い、安全管理に努めた。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	研修会の参加を積極的に促し、自己研鑽に努める。勉強会で事例検討・意見交換を行い職員の資質向上に努める。
	1人当り研修参加回数	2回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	カブトムシの飼育や花の世話、野菜の収穫などを通して、命の大切さや自然のありがたみを感じられるよう育成支援する。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	1回